

産地戦略

実施期間 令和7～11年度

実施主体 滋賀県
都道府県 滋賀県
対象地域 高島市
対象品目 だいこん（露地）、スイートコーン



新たに取り入れる環境にやさしい栽培技術の分類

化学農薬の使用量の低減	温室効果ガスの削減（水田からのメタンの排出削減）	温室効果ガスの削減（プラスチック被覆肥料対策）
化学肥料の使用量の低減	温室効果ガスの削減（バイオ炭の農地施用）	温室効果ガスの削減（省資源化）
有機農業の取組面積拡大	● 温室効果ガスの削減（石油由来資材からの転換）	温室効果ガスの削減（その他）

目指す姿

高島市内の露地野菜において、環境にやさしい栽培体系への転換を進め、石油由来資材からの転換と作業の省力化を目指す。

現在の栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培暦に記載のとおり												ダイコン（春播き、秋播き）
技術名													ポリエチレン製マルチを活用した栽培

グリーンな栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培暦に記載のとおり												ダイコン（春播き、秋播き）
技術名													生分解性マルチを活用した栽培

現在の栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培暦に記載のとおり												スイートコーン
技術名													ポリエチレン製マルチを活用した栽培

グリーンな栽培体系

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
主な作業名	栽培暦に記載のとおり												スイートコーン
技術名													生分解性マルチを活用した栽培

グリーンな栽培体系等の取組面積の目標

	現状R6	目標R11	備考
（参考）対象品目の作付面積（ha）	0.07	▶ 5	
グリーンな栽培体系の取組面積（ha）	0.07	▶ 5	
環境にやさしい栽培技術の取組面積（ha）	0.07	▶ 5	
省力化に資する技術の取組面積（ha）	0.07	▶ 5	

環境にやさしい栽培技術・省力化に資する技術の概要

〈技術の内容・効果〉

分類	産地の慣行	新たに取り入れる技術	期待される効果
環境 省力	ポリエチレン製マルチ使用	バイオマス由来原料を含む生分解性マルチ使用	化石燃料由来減量の使用量削減 廃プラスチック量の削減 作付け後のマルチ撤去作業の省力化

〈技術の効果の指標・目指すべき水準〉

分類	指標	現状	指すべき水準	備考
省力	マルチ展張、剥ぎ取り及びすき込みに係る作業時間 （10aあたり時間）	12	7	R5実証 10aあたり12h→7h に削減（スイートコーン）

* 環境にやさしい栽培技術のうち化学農薬・化学肥料の使用量の低減および省力化に資する技術については、原則、検証結果を踏まえて効果の指標・達成すべき水準を設定する（有機農業の取組面積拡大、温室効果ガスの削減に資する技術については、当該欄の記載は任意とする）
* 化学農薬の使用量の低減については、どの剤の使用量を削減するのか、どの剤からどの剤へ切り替えるのかが分かるように記載する

グリーンな栽培体系の普及・定着に向けた取組方針

泰山寺地区の生産者へマニュアルに基づいた栽培指導を行うとともに市内露地野菜生産者へマニュアルを参考資料として情報提供することで技術普及と定着を図る。
--

関係者の役割

関係者名	高島農業農村振興事務所 JALレーク滋賀	生産者		
役割	栽培マニュアル、産地戦略の策定 および地域への成果普及	技術の実証および導入		

その他